

連続ブックフェア「大事に売っていきたい本」開催記念 トークイベント

連続企画・第2回

- ◎日時： 4月24日(水) 18時開場・18時半開演
- ◎場所： 岩波セミナールーム (岩波書店アネックス3F)千代田区神田神保町2-3
- ◎問合せ・事前申し込み： 岩波ブックセンター信山社 03-3263-6601
- ◎入場： 無料
- ◎定員： 50名 (お電話予約をお願いします。定員になりましたら受付を終了します)
- ◎共催： 岩波ブックセンター信山社 + 「書物復権の会」

[テーマ]

通訳現場から英語教育へ ～通訳の実際から更なる高みに向けた試行錯誤の世界へ～

鳥飼氏はアポロ月面着陸の宇宙中継や大阪万博、重要な国際会議など、同時通訳の先駆者として数々の国際舞台で活躍してきました。また、「百万人の英語」はじめ英語教育番組で多くのファンが存在します。後年は研究者として、日本における通訳学・翻訳学の樹立をめざし奮闘、英語教育最前線を担う第一人者です。同時通訳者・鳥飼玖美子氏の姿は、往時私たちの脳裏に強く焼きついていました。しかしながら、華々しい活躍を続け斯界に名を馳せた通訳の世界から英語教育へとシフトしたのはなぜだったのでしょうか？ 当時、「通訳という仕事が苦しくなった」原因を分析するなかで、通訳という営為の本質が浮かぶと共に、通訳理論の意義も鮮明になっていったそうです。今回はそうした過程をふりかえりながら、「小学校英語」「英語公用語」「国際共通語としての英語」などの問題にも触れつつ、英語教育の現在についてお話いただきます。

講師



鳥飼玖美子氏 (とりかい・くみこ)

■プロフィール■

立教大学特任教授。専門は通訳翻訳学、言語コミュニケーション論、英語教育学。東京生まれ。コロンビア大学大学院修士課程修了、サウサンプトン大学大学院博士課程修了。大学在学中から衛星中継や国際会議の同時通訳者として第一線で活躍。英語教育番組のキャリアは長く、現在はNHK教育テレビ『ニュースで英会話』監修/講師など英語教育の最前線を担う第一人者。研究者としては、日本における通訳学・翻訳学の樹立をめざしている。著書に『通訳者と戦後日米外交』(みすず書房)、『歴史をかえた誤訳』(新潮文庫)、『危うし！ 小学校英語』(文春新書)、『「英語公用語」は何が問題か』(角川書店)、『国際共通語としての英語』(講談社現代新書)など。

鳥飼玖美子『戦後史の中の英語と私』(みすず書房) 4月10日刊 2940円

今までの仕事、多彩な活動について、往時を回想しその舞台裏が明かされる。初めて語られるエピソードの数々——挑戦への意志、現場での葛藤、決意の瞬間など専門世界で苦闘する生き方が心に響く。自伝的エッセイ、生い立ちから現在までをたどる書き下ろし。

【目次】第1章 英語との出会い 第2章 1960年代とアメリカ 第3章 アポロ宇宙中継と大阪万博、そして沖縄返還 第4章 偶然的積み重ね——通訳から大学英語教育という世界へ 第5章 「通訳者」という存在 第6章 教育そして教師というもの 第7章 生涯学習を实践する 第8章 メディア英語講座と私 第9章 言葉へのこだわり 第10章 思い込みからの脱却